



2023年9月26日

各 位

会社名 セルソース株式会社  
代表者名 代表取締役社長 裙本 理人  
コード番号 4880 東証グロース  
問合せ先 執行役員 コーポレート本部長 杉 祐次郎  
TEL 03-6455-5308

## 発行価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ

2023年9月19日開催の当社取締役会において決議いたしました新株式発行及び当社株式の売出しに関し、発行価格及び売出価格等を下記の通り決定いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 公募による新株式発行（一般募集）

(1) 発行価格（募集価格）	1株につき	2,176円
(2) 発行価格の総額		1,523,200,000円
(3) 払込金額	1株につき	2,086.24円
(4) 払込金額の総額		1,460,368,000円
(5) 増加する資本金及び 資本準備金の額	増加する資本金の額	730,184,000円
	増加する資本準備金の額	730,184,000円
(6) 申込期間		2023年9月27日～2023年9月28日
(7) 払込期日		2023年10月5日

(注) 引受人は払込金額で買取引受けを行い、発行価格（募集価格）で募集を行います。

#### 2. 当社株式の売出し（引受人の買取引受による売出し）

(1) 売出価格	1株につき	2,176円
(2) 売出価格の総額		5,178,880,000円
(3) 引受価額	1株につき	2,086.24円
(4) 引受価額の総額		4,965,251,200円
(5) 申込期間		2023年9月27日～2023年9月28日
(6) 受渡期日		2023年10月6日

(注) 引受人は引受価額で買取引受けを行い、売出価格で売出しを行います。

ご注意:この文書は、当社の新株式発行及び株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、この文書は、米国における当社普通株式についての投資の募集、購入の勧誘行為の一部をなすものではありません。当社は当社普通株式について、1933年米国証券法に基づいて証券の登録をしておらず、また、登録を行うことを予定しておりません。1933年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか、又は登録義務からの適用除外規定に従う場合を除き、米国においては証券の募集又は販売を行うことはできません。なお、本件においては米国における証券の募集は行われません。

3. 当社株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

(1) 売 出 株 式 数		462,000 株
(2) 売 出 価 格	1 株につき	2,176 円
(3) 売 出 価 格 の 総 額		1,005,312,000 円
(4) 申 込 期 間	2023 年 9 月 27 日～2023 年 9 月 28 日	
(5) 受 渡 期 日	2023 年 10 月 6 日	

<ご参考>

1. 発行価格（募集価格）及び売出価格の算定

(1) 算定基準日及びその価格	2023 年 9 月 26 日	2,244 円
(2) ディスカウント率		3.03%

2. 引受人の買取引受による売出しの売出株式数

2,380,000 株

なお、上記売出株式数のうち、1,061,600 株が、欧州及びアジアを中心とする海外市場（ただし、米国及びカナダを除く。）の海外投資家に対して販売されます。

3. グリーンシュエアオプションの行使期間

2023 年 10 月 6 日（金）から 2023 年 10 月 27 日（金）まで

4. シンジケートカバー取引期間

2023 年 9 月 29 日（金）から 2023 年 10 月 27 日（金）まで

5. 今回の調達資金の使途

今回の一般募集に係る手取概算額 1,417 百万円については、①再生医療関連事業における設備投資資金、②再生医療関連事業に関する研究開発費、③再生医療関連事業に関する学会運営費用・マーケティング関連費用、④業務・管理機能効率化等のためのソフトウェア拡充費用、⑤本社・拠点運営費用に充当し、残額は、⑥今後の人材拡充に伴う採用費・人件費に充当する予定です。

それぞれの具体的な金額及び充当予定時期は以下の通りです。

① 再生医療関連事業における設備投資資金

当社の再生医療関連事業の中核をなす「脂肪由来幹細胞加工受託サービス」と「血液由来加工受託サービス」を合わせた加工件数は、現在、2,000 件/月を超える規模に伸長しております。本年 8 月の羽田グローバル CPC（※）の取得に伴い、同施設を利用した製造キャパシティの拡張のため、2025 年 10 月期までに機械装置の増強に 170 百万円を充当し、加工処理能力の増強を図ります。

② 再生医療関連事業に関する研究開発費

当社は、引き続き主力事業の加工受託サービスの技術力・品質を追求することに加え、各製薬企業とエクソソーム創薬に係る研究開発の推進により注力する計画です。これに伴う研究開発費として、2025年10月期までに378百万円を充当する予定です。

③ 再生医療関連事業に関する学会運営費用・マーケティング関連費用

再生医療関連事業において、アカデミア・医師等との協働推進の為に発生する、マーケティングは不可欠であり、これらの運営費用・マーケティング関連費用として2025年10月期までに230百万円を充当する予定です。

④ 業務・管理機能効率化等のためのソフトウェア拡充費用

持続的・非連続的な成長を支えるIT基盤を2025年10月期までに刷新する予定です。これに伴うソフトウェア拡充費用として、2025年10月期までに153百万円を充当する予定です。

⑤ 本社・拠点運営費用

当社は事業拡大に伴い、本年8月に羽田グローバルCPCを取得したほか、本社を渋谷キャストに移転し、さらなる生産性の向上を目指しております。これらの拠点の運営費用として、2025年10月期までに267百万円を充当する予定です。なお、2023年1月27日付当社適時開示「上場調達資金使途変更に関するお知らせ」において「本社事務所の内装・機能拡充費用」を開示しておりますが、本⑤は拡充された機能及び本社を含む拠点の維持運営に充当するものです。

⑥ 今後の人財拡充に伴う採用費・人件費

当社は、持続的・非連続的な成長を実現するために今後も高度な人財の拡充を図ります。①～⑤に充当後の残額は、今後の人財拡充に伴う採用費及び人件費へ2025年10月期までに充当する予定です。

また、上記調達資金は、具体的な充当期までは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。

(※)「CPC(Cell Processing Center)」とは、再生医療等に用いる細胞培養加工施設を指します。

以 上